

令和2年11月1日

高等学校長 殿  
剣道部顧問 殿

神奈川県高等学校体育連盟  
剣道専門部部长 小林芳明

## 令和2年度 第67回神奈川県高等学校新人剣道大会 新型コロナウイルス感染防止に関する大会申し合わせ事項

### 1. 基本方針

神奈川県高等学校体育連盟が策定した「代替大会を含めた各種大会等実施に係る新型コロナウイルス感染症防止ガイドライン」(令和2年8月改訂版)、及び全日本剣道連盟が発出した「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」(令和2年8月27日)に従い感染防止を徹底し、安全な大会運営に取り組む。

### 2. 参加にあたっての条件

- (ア) 本大会は無観客試合とし、役員・審判・引率顧問・選手・補助役員のみ入場できる。(保護者等は入場できない)
- (イ) 貴重品管理や試合記録のため、各校部門別に帯同部員1名の入場を認める。(団体戦7名+1名、個人戦4名+1名など)
- (ウ) 施設入館時に、37.5℃以上のものは入場できない。(非接触型体温計を使用して検温を行います)
- (エ) 参加生徒は、神奈川県高体連が定めた、別紙1「生徒の健康状況チェックシート及び参加確認書」で健康状態を点検し、顧問に提出する。健康に不安があるものや、参加への保護者の確認ができないものは入場できない。
- (オ) 各校顧問は、上記の別紙1で生徒の健康状況を確認した後、別紙2「参加状況報告書」を受付で提出すること。別紙2が提出されない場合は大会に参加できません。

### 3. 持ち物

- (ア) 参加者はマスクを持参して着用すること。選手は試合時には面マスクを着用すること。(シールドの着用も推奨) 試合の時に面マスクを着用していない選手は試合に参加できません。  
※面マスクは顔に接するものとし、面(面金)に装着するものは使用できません。
- (イ) 体育館内は下足で移動するため、靴入れ用の靴袋を各自用意すること。
- (ウ) 使用した椅子や床を消毒するため、各校で消毒液とペーパーシートなどを用意すること。

### 4. 移動から施設への入場まで、及び退館して帰宅まで

- (ア) 移動時にはマスクを着用し、公共交通機関内では会話を慎み、密集しないように気をつけること。
- (イ) 密を避けるため、最寄りの駅で、学校ごとに集合しないこと。

(ウ) 歩道で横に並んで歩くと通行の妨げになるので、縦に並んで歩くこと。

(エ) 入館時間は、別に定めた時間を守り、密集・密接にならないように整列し、静かに待機すること。

(別紙参照)

(オ) 入館したら、役員の指示に従って更衣し、メインアリーナへ移動すること。

(カ) 更衣場所では、他者と距離をとること。観覧席は隣と一つ席を空けて使用すること。

## 5. 開会式や閉会式について

(ア) 開会式はメインアリーナ全体を使い、密集せずに短時間で行う。

(イ) 役員の指示に従い、他者と距離をとって整列すること。

(ウ) 閉会式はベスト8以上の表彰されるチーム・個人のみ参加する。

(エ) 部旗の掲揚は禁止する。

## 6. 競技上の注意

(ア) 竹刀の検量は、密集をさけるため当日は行わない。事前に各校で行い、点検できた竹刀のみ使用すること。

(イ) 全剣連のガイドラインに従い、試合者は、鏢競り合いを避ける。やむを得ず、鏢競り合いとなった場合は、すぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない(引き技の発声は認める)。審判員は鏢競り合いを解消しない場合は、ただちに「分かれ」を宣告する。

(ウ) 個人戦及び代表戦において延長戦になった場合は、3分で区切って勝負が決するまで行う。その際、延長2回ごとに休息・休憩を繰り返す。

## 7. 試合の待機中

(ア) マスクを着用し、他者との距離をとり、密接・密集を避けること。

(イ) ミーティング等においても3つの密を避けること。

(ウ) 手洗いやアルコールなどによる手指消毒を心がけ、用具の共用は避けること。

(エ) 食事をとる場合は、必ず手洗いをを行うとともに極力会話をしないこと。

(オ) ゴミはすべて家庭まで持ち帰ること。

## 8. 試合終了後

(ア) 敗退した選手、チームは速やかに更衣して退館すること。

(イ) 退館の際には、学校ごとに更衣で使用した床・いすなどを消毒すること。

(ウ) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告すること。

## 9. その他

(ア) 今後の感染状況や社会情勢の変化により、本大会は中止または延期となる場合があります。その場合は前日までに神奈川県高体連剣道専門部のホームページに掲載します。